

## 1. 「118番の日」全国各地で普及啓発活動を実施



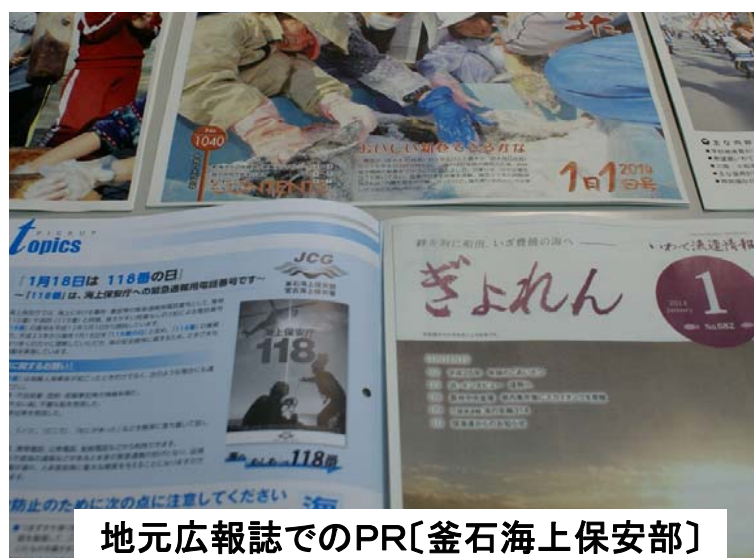
道の駅での写真パネル等展示  
〔七尾海上保安署〕



スキー場での巡視船型ソリによるPR  
〔紋別海上保安部〕



「118番」の認知度調査〔宇和島海上保安部〕



地元広報誌でのPR〔釜石海上保安部〕

海上保安庁では1月18日を「118番の日」としています。  
緊急通報用電話番号「118番」を多くの方に知ってもらうため、写真パネル展示や、海上保安庁イメージキャラクター「うみまる」によるPR活動、「118番」の認知度を確認するためのアンケートなど、様々な普及啓発活動を全国各地で実施しました。

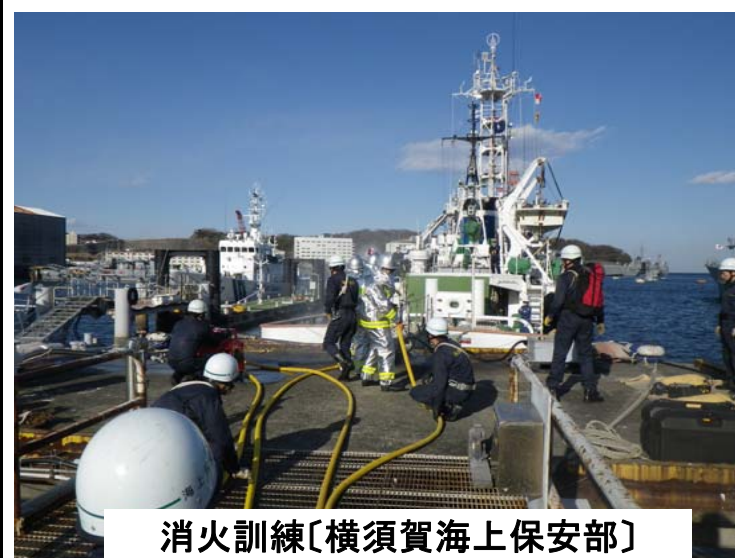
## 2. 平成26年 年頭訓練を全国各地で実施



消防との合同潜水訓練  
〔清水海上保安部〕



消防との合同潜水訓練  
〔中部空港海上保安航空基地〕



消火訓練〔横須賀海上保安部〕



制圧術訓練〔和歌山海上保安部〕

年の初めに当たり、心を新たに職員の警備・救難技術の維持向上及び士気の高揚を図るため、全国各地で訓練を実施しました。  
清水海上保安部や中部空港海上保安航空基地等では消防との合同潜水訓練を実施したほか、各地で消火訓練や制圧術訓練などを実施し、海上保安官として求められる技術・技能の維持向上を図りました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>  
海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3  
03-3591-6361(代表)  
(編集・企画)海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

～自己救命策 3つの基本～

- 1 海に落ちても沈まない  
ライフジャケットの着用
- 2 海中でも大丈夫(防水パックの携帯)  
携帯電話の携帯
- 3 海のものも……  
118番の活用

### 3. 第一管区海上保安本部に 海水情報センターを開所



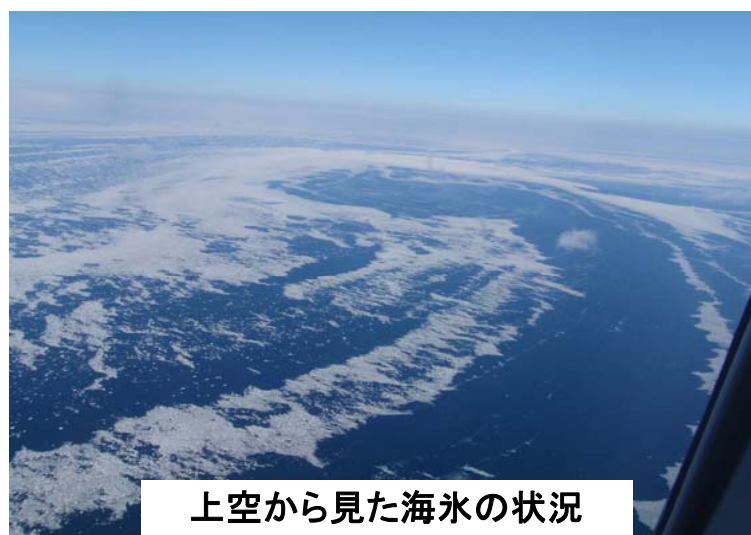
海水情報センターの看板設置



同センター開所式での訓示



航空機による海水観測



上空から見た海水の状況

### 4. 日印海上保安機関 長官級会合 及び海賊対策等連携訓練



会合出席者による記念撮影  
(前列中央左が佐藤長官)



長官級会合の様子



日印両長官による記念品の授受



コーチン港沖での海賊対策等連携訓練

平成25年12月20日(金)、第一管区海上保安本部は「海水情報センター」を開所し、インターネットでの情報提供を開始しました。

同センターは、1月下旬から勢力が増す海氷によって船舶が閉じ込められる等の海難を防止するため、冬季におけるオホーツク海等での最新の海水情報を毎日更新して提供しています。

海水情報センターホームページ

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/1center.html>

佐藤海上保安庁長官はインドを訪問し、1月13日(月)、ニューデリーでインド沿岸警備隊 タプリヤル長官と会合を行い、海賊対策の連携強化やインド周辺国の海上法執行能力向上の強化等について意見交換を行いました。

また、翌14日(火)には、コーチン港沖において実施された海賊対策等連携訓練を視察しました。この訓練には、巡視船「みずほ」が参加し、インド沿岸警備隊との連携強化を図りました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3

03-3591-6361(代表)

(編集・企画)海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

